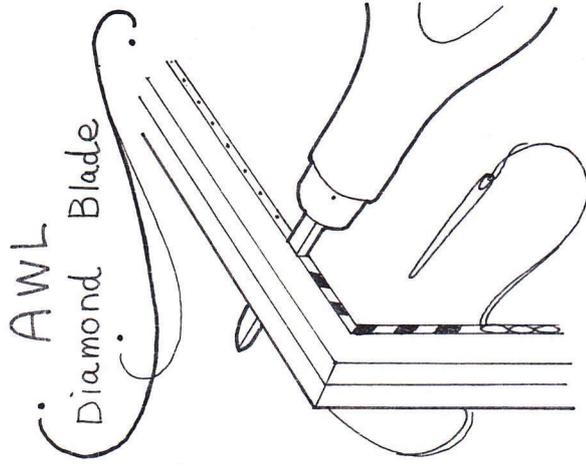


菱目打

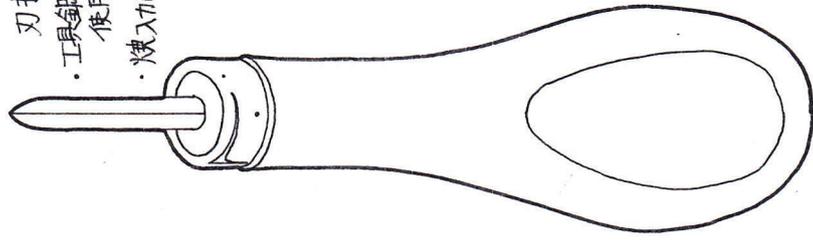
(糸細・中・太)



AWL
Diamond Blade

各部説明：

- 刃部
- 工具鋼使用
- 焼入加工



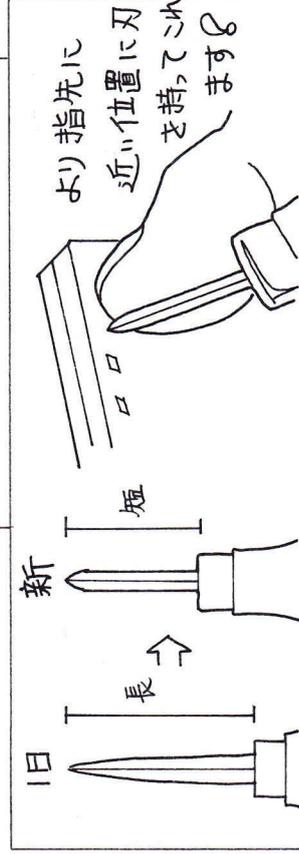
従来の菱目打は、先端から根元までの太さが異なり、草に刺す深さによって、穴のあく大きさが変わってしまい、きれいな縫い目と縫う事ができませんでした。新菱目打は、先端から根元まで刃幅が均一なので、深く刺しても穴の大きさは変わらずきれいな縫い目と縫う事ができるよになりました。

弊社菱目打のピッチに対応する様に作り直しました。今までできなかった菱目打と菱目打を組み合わせ使用いたすことができる仕立てもできる様になりました。

| | | | | |
|-----|------|---|--------------|-----|
| 菱目打 | (糸細) | 二 | 菱目打 (3mmピッチ) | に対応 |
| " | (中) | 二 | (4mmピッチ) | " |
| " | (太) | 二 | (5mmピッチ) | " |

刃が柄に対して、垂直・垂平になる様 組み付けています。菱目打に合わせて、一定の角度で、草に穴をあける事ができます。

(※ 手作業での組み付けなので、若干の誤差はあります。)



旧 長 → 新 短

より指先に近い位置に刃を保持します

工具鋼使用
刃部全体に焼入加工

1本 職人の仕上げ

刃は工具鋼を使用し、刃部全体に、1本・1本でしっかりと焼入加工を施しています。

刃の成形・研磨は1本・1本職人による仕上げで行い、裁縫の切れ味を保持させています。

用途：

草に手縫いをする時に、穴をあける際のやり。
刃幅が刃先から根元まで均一なのが特長です。弊社、菱目打に対応する様に作られています。

made in Japan